

Excelで入力する場合、「1 精算額」欄について、「所要額調書」の内容が自動的に転記されます。

別記第3号様式

記入例

令和〇年2月28日

「個別報告調書」の「説明・指導実施日」以降の日付にしてください。

東京都知事 殿

開設者が**法人**の場合は、主たる事務所の所在地(印鑑証明書記載の所在地)を記入してください。

開設者が**個人**の場合は、診療所等の所在地を記入してください。

所在地

新宿区西新宿2-8-1

施設名

大江戸クリニック
医療法人社団 都庁会

開設者職氏名

理事長 大江戸 太郎

在宅人工呼吸器使用難病患者非常用電源設備整備事業補助金事業実績報告書

開設者が**法人**の場合は、代表者印(印鑑証明登録印)を使用してください。

開設者が**個人**の場合は、開設者の印鑑証明書登録印を使用してください。

※Jグランツによる申請の場合は、押印省略可

令和●年●月●●日付●保医保疾第●●●●号)により交付決定を受けた標記について、下記のとおり関係書類を添えて報告します。

申請を受けて、都からお送りする、交付決定通知(別記第2号様式)の日付(知事名の横の日付)、文書番号を記入してください。

1 精算額 金 5 1 2 , 0 0 0 円

2 精算額調書(別紙1)

「精算額調書」の(H)「所要額」欄の金額を記入してください。

3 交付基本額内訳書(別紙2)

※Excelデータで作成する場合は自動的に入力されます
※1,000円未満の端数は切り捨てです。

4 個別申請調書(3通)

5 その他添付資料

書類の添付忘れに注意してください。

(1) 納品書等(納品日、納品先及び購入金額が記載されている書類)

(2) 支払金口座振替依頼書

補助金の振込先の指定用紙です。
(詳細は都からご案内いたします。)
※Jグランツによる申請の場合は、システム上で入力いただきます。

Excelで入力する場合、「交付基本額内訳書」に入力した内容が、(B)欄以外、自動的に転記されます。

別紙2「内訳書」の「対象経費実支出額」の合計欄の金額を記入してください。

記入例

別紙1

精算額調書

別紙2「内訳書」の「個別選定額」の合計欄の金額を記入してください。

施設名	総事業費 (A)	寄付金その他の収入額 (B)	差引事業費 (C)	対象経費実支出額合計 (D)	個別基本額合計 (E)	交付基本額 (F)	補助率 (G)	所要額 (H)	交付決定額 (I)	差引額 (J)
	円	円	円	円	円	円		円	円	円
大江戸クリニック 対象患者数 (3 名)	528,850	0	528,850	528,850	512,100	512,100	10/10	512,000	512,000	0

$(C) = (A) - (B)$

「交付決定通知」の記載金額（当初決定額）※忘れずに記入してください。

(D)欄と同じ金額

- (注)
- 「差引事業費」の欄は、「総事業費」から「寄付金その他の収入額」を差し引いた額を記載すること。
 - 「対象経費実支出額合計」の欄は、別紙2の「対象経費実支出額」の合計額を記載すること。
 - 「個別基本額合計」の欄は、別紙2の「個別基本額」の合計額を記載すること。
 - 「交付基本額」の欄は、「差引事業費」と「個別基本額合計」とを比較して、低い方の額を記載すること。
 - 「所要額」の欄は、「交付基本額」に補助率を乗じた額を記載すること。（千円未満の端数が生じた場合は、これを切り捨てた額を記載すること。）
 - 「差引額」の欄は、「所要額」から「交付決定額」を差し引いた額を記載すること。

(F)欄について
1,000円未満切捨て
※交付決定額を超える場合は事前に御一報ください。

(C)と(E)を比較して少ない方

別記3号様式「精算額」の欄に記載

記入例

別紙2

交付基本額内訳書 (精算)

「個別報告調書」の
購入品目ごとの
購入価格を記入

(その1)

「要綱」に定められた品目ご
との基準額
自家用発電機：212,000円
無停電電源装置：41,100円
蓄電池：104,000円

患者ごとに
分けて作成

	基準額 (品目別)	対象経費 実支出額 (品目別)	個別 選定額 (品目別)	備考
	円	円	円	
東京 一郎	自家発電装置	212,000	173,250	173,250
	無停電電源装置	41,100	20,500	20,500
	(小計)	—	—	193,750
				個別基本額
北町 花子	自家発電装置	212,000	173,250	173,250
	無停電電源装置	41,100	52,950	41,100
	(小計)	—	—	214,350
				個別基本額
南町 月子	蓄電池	104,000	108,900	104,000
	(小計)	—	—	104,000
				個別基本額
(合計)	—	—	528,850	512,100

少ない方の額を記入

個別基本額の
合計額を記入

- (注) 1 「品目」欄には、自家発電装置、無停電電源装置、蓄電池のいずれかを記載すること。
 2 患者別に品目ごとの「基準額」と「対象経費実支出額」とを比較し、低い方の額を「個別選定額」の欄に記載すること。
 3 患者別の「個別選定額」の小計を「個別基本額」として記載すること。
 4 「対象経費実支出額」及び「個別基本額」の合計を合計欄に記載すること。
 5 対象患者が多い場合は、複数葉に個別基本額を記載し、最終葉に交付基本額を記載すること。

「対象経費実支出額」
欄の合計額を記入



別紙1 「精算額調書」

別紙1 「精算額調書」



個別報告調書

(患者別に作成)

記入例

No.

1

医療機関名	主治医氏名
大江戸クリニック	大江戸 太郎

患者氏名	住所	電話番号
東京 一郎	中野区中野坂上1-2-3-405	03-5321-1111

人工呼吸器の機種・型番
TOKYO ベンチレータ RES-1000

実際の購入価格を記入してください。

《購入品目》

交付決定後の品目変更はできません。

自家発電装置 (品名・型番)	購入価格 (円)	説明・指導実施日	説明受者
TOKYO 発電機 EU-000	173,250	令和〇年2月1日	本人、家族(長男) 訪問看護師、その他
無停電装置		説明・指導実施日	説明受者
TOKYO UPS 001	20,500	令和〇年2月3日	本人、家族(長男) 訪問看護師、その他
蓄電池 (品名・型番)	購入価格 (円)	説明・指導実施日	説明受者
		年 月 日	本人、家族() 訪問看護師、その他

メーカー担当者の協力も得て、使用方法の説明や使用上の注意等の必要な指導を行ってください。

(該当に〇)

(注) 1 「購入価格」欄には、税込額を記載すること。

2 「説明・指導実施日」欄及び「説明受者」欄は、物品貸与に当たって使用方法の説明及び使用上の注意等の指導を行った日並びに説明を受けた患者、家族等について記載すること。